

令和 7 年 6 月 27 日

生物系特定産業技術研究支援センター

令和 7 年度「オープンイノベーション研究・実用化推進事業」への
ステージ移行課題について

オープンイノベーション研究・実用化推進事業及びイノベーション創出強化研究推進事業では、実施中（研究期間終了年度）の研究課題において優れた成果を創出し、かつ将来性が見込める場合は、次の研究ステージ等へ公募を介さずに移行できるシームレスの仕組みを導入しています。

ステージ移行は、令和 6 年度に研究開発を終了する研究課題を対象として、ステージ移行を希望する研究課題を評価・審査し、現行研究ステージ等の評価が優秀なもの（終了時評価が「A」）のうち、次の研究ステージ等へつなげるための研究計画の妥当性や、生産者の所得向上や市場拡大等の社会・経済へ及ぼす効果の期待度の評価が高く、次の研究ステージ等において特に優れた研究成果を創出することが期待される研究課題を予算の範囲内で優先的に移行することとしています。

この度、令和 6 年度「イノベーション創出強化研究推進事業」から令和 7 年度「オープンイノベーション研究・実用化推進事業」へステージを移行する課題を以下のとおり決定しましたのでお知らせします。

【ステージ移行課題数】

研究ステージ等	審査 課題数	終了時 評価 「A」	ステー ジ移行 課題数
オープンイノベーション研究・実用化推進事業 開発研究ステージへの移行課題	5	5	3

【移行前】 イノベーション研究・実用化推進事業 応用研究ステージ

【移行後】 オープンイノベーション研究・実用化推進事業 開発研究ステージ

試験研究計画名	研究代表機関名
近傍保存配列 CNS のゲノム編集による作物遺伝子発現精密調整技術の多様な作物への展開	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
国産トリュフの林地栽培に向けての技術体系の構築	国立研究開発法人森林研究・整備機構
持続可能な農業の実現を目指した高温耐性かつ高窒素利用効率を有する水稻品種の高速育種	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

※ 産学官連携によるイノベーションを創出し、社会実装を加速するため「イノベーション創出強化研究推進事業」を令和5年度から「オープンイノベーション研究・実用化推進事業」に見直し（イノベーション創出強化研究推進事業で実施中の継続課題については、同事業で引き続き支援）。

以上